

令和6年1月11日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会  
担当副会長 石川 圭 祐

## 令和5年度第3回静岡県立こども病院と薬剤師会との打ち合わせ会報告書

開催日時 令和5年12月4日(月) 19:30~20:20

場 所 静岡市薬剤師会館 1階会議室

出席者 県立こども病院：青島薬剤室長、岩下薬剤室長補佐  
静岡市薬剤師会：石川副会長、前坂理事

### 1 こども病院から

#### ① 調剤過誤報告 2件

##### 1) 発生日 2023.11.13

判明日 2023.11.14

正 ポララミン錠 2mg 0.75錠

誤 ポララミン錠 2mg 0.77錠

ポララミン錠 2mg 0.75錠 35日分処方にて27錠粉碎し36日分作成して1日分破棄するところそのまま35日分で作成してお渡ししてしまった 1日あたり0.77錠となってしまった。分包機の入力ミス

(こども病院内規では5%範囲の誤差は認めているが薬局の社内規定は2%であった)

##### 2) 発生日 2023.9.5

判明日 2023.11.17

正 ブレディニンOD錠 50mg 3錠分 1朝食後

誤 ブレディニンOD錠 50mg 3錠分 3毎食後

レセコン入力者のミスをそのまま気づかず調剤してお渡し、3回目にして分1に変更になっていると思い疑義照会をしたが、初回から分1朝食後であると返答があった。処方医の意図であえて分1、3錠にしていた。

健康被害はなし、患者に経緯を説明してご了承を得た。

調剤過誤の原因となったレセプトコンピューターへの処方箋内容の登録方法について、操作の流れや責任の所在について確認を行った。

#### ② 疑義照会の内訳および院外処方せん発行率

- ・入手困難薬や、代替え薬品の相談などの件数が多いを占めている。
- ・院外処方せん発行率は、約90%で推移しているが実質的な発行率に変化はない模様。

- ・入手困難薬の対応は、改善の様子は見えないが、病院内では医局会での説明を行うなど、問題の共有を行っている。

### ③ その他

#### 薬剤供給不足について

供給状況は相変わらず改善の見込みが得られない。

日本調剤薬局での抗生物質・咳止め薬の入荷状況や全国ニュースの資料を用いて当院の事例を医局会に報告。

咳止めの内服や吸入薬、貼付剤など入手ができないものが多い。抗生剤に関しても、入手できない（オーグメンチン、クラバモックス等アモキシシリン不足）ため、他の抗生剤に変更することも必要になるが、そのような内容については病院側に相談をしていただく必要あり。

こども病院薬剤室と処方医の間でPBPMの同意を得る方向の検討中である。

## 2 薬剤師会から

### ① 広域病院疑義照会・後発医薬品変更報告手順の確認

- ・こども病院での受け入れ態勢の説明
- ・緊急時の対応について確認

### ② 期限切れ処方せんの取り扱いについて

- ・こども病院での対応の説明（患者様が医師に期限切れの処方箋の対応について電話で確認、医師が薬局に期限の延長をしてもらうように説明してしまった。）
- ・期限切れ処方箋の取り扱いはできないという薬剤師会での対応と変わらないことの確認。

次回開催 令和6年3月4日（月）19：30より市薬会議室にて